

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	都市計画推進事業	会計名称	一般会計		担当課	都市住宅課		
		予算科目	8 款 5 項 1 目	事業番号	3725	所属長名	三谷 陽紀	
事業評価の有無	☒ 評価対象事業 ☐ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	皆川 竜男		
法令根拠等	都市計画法、国土交通省令				実 施 期 間	【開始】	平成 17 年度	
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造					【終了】	平成	年度(予定)
	住みやすい都市空間づくり						☒ 設定なし	
総合計画における本事業の役割	快適な都市環境の確保に努める。							
事業の対象	国、県、市の各行政機関及び都市計画区域住民			事業の目的	農林漁業との調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な活動を確保すべき整備、開発その他都市計画に関する施策を策定する。			
事業の内容 (整備内容)	都市計画道路、用途地域の変更、市街化区域への編入、景観に関する施策等について、資料を作成、審議会に諮り今後の方向性を決定する。			昨年度の課題に対する具体的な改善策				

事業活動の内容・成果 (D0)

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）											
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目		単位	27年度実績	28年度予定	9月末の実績	28年度実績				
財源内訳	直接事業費	22,363	21,130	0	0	15,338	2,904	都市計画審議会	回	2	3	0	2					
	国庫支出金		0	0	0	0	0											
	県支出金		0	0	0	0	0											
	地方債		0	0	0	0	0											
	その他		0	0	0	0	0											
一般財源		22,363	21,130	0	0	15,338	2,904	景観審議会	回	0	2	0	2					
職員の人工（にんく）数		1.20	1.00				1.00											
1人工当たりの人件費単価		8,042	8,086				8,086											
※ 直接事業費＋人件費		32,013	29,216				10,990											
その他協議会														その他協議会	回		3	2
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）														
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）						29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	5年間の合計							
						10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000							
成果指標	指標	審議会開催回数			単位	⇒	区分年度	27年度	28年度	29年度	目標 毎年度							
					回		目標	3	8	7								
	指標設定の考え方	都市計画変更や景観に関する案件について資料作成を行い、各審議会を開催し、将来の方向性を決定することから、審議会の開催回数を成果として考える。					実績	2	7									
	指標で表せない効果																	

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 （今年度の途中経過）											
事業 											

施策を踏まえた判断	二次判定	☐	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
		☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。				
☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。				
☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。				

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

の経営 最終者 判断議	事業の方向性	コメント欄	
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	右記の点を見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を行う。	
	☐	事業の休止、廃止を行う。	